



2023年 7月号

科学館友の会通信



科学館友の会にご入会いただき、ありがとうございます。

友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。今月号は第1回から4回までの研修会の様子と、科学館特別展についてのお知らせです。

— 令和5年度 活動報告 Part I —

第1回研修会 4月9日(日)「小鳥のさえずりを聞こう！」 参加者：20名

昨年度の友の会連携事業費で購入した「鳴き声タッチペン」を使い、野鳥についての研修会を開催しました。講師は科学館職員の石川歩さんです。鳥の名前や、「さえずり」や「地鳴き」といった鳴き声の種類など、野鳥について学びました。その後、鳴き声タッチペンを使い、図鑑に載っている野鳥の鳴き声を聞きながら、鳥の声を人の言葉におきかえる「聞きなし」に挑戦しました。みなさん、きれいな鳥の声を興味深く聞きくらべていました。

ウグイス



さえずり(S)
「ホー、ホケキョ」

地鳴き(C)
「チャチャ、チャチャ」



第2回研修会 5月14日(日)「自然観察会～焼河原の化石～」 参加者：24名

泉区西田中焼河原にて、「自然観察会～焼河原の化石～」を開催しました。講師は友の会役員の佐藤正道先生です。始めに広瀬川凝灰岩部層の高温型石英を観察しました。次に、地層の変化をたどりながら上流に向かい、竜の口層の化石採集を行いました。きれいなタカハシホタテを見つけて、協力しながら一生懸命に掘り進める子どもたちの姿も見られました。最後には貝の化石がたくさん入った母岩を採集し、重くなったリュックに苦労しながら集合場所へ戻りました。母岩を標本にするためのクリーニング方法などについての説明に皆さん真剣に聞き入っていました。



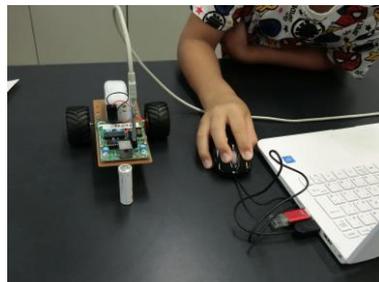
第3回研修会 6月11日(日)「音で光をプログラミング」 参加者：18名

プログラミング教育を、簡単で分かりやすく、低コストで行えるように開発された「おとぴか」を使った「音で光をプログラミング」を開催しました。Scratchでプログラミングを行い、LEDの点滅を制御したり、外部出力を制御したりしました。研修後は、「おとぴか」を持ち帰り自宅でもプログラミングを学べるため、参加者の皆さんは楽しみながらもとても熱心に取り組んでいました。



第4回研修会6月18日(日)「ロボットプログラミング教室」 参加者：2名

ロボット教室(初級)で取り扱う「梵天丸」のプログラミングに特化した「ロボットプログラミング教室」を開催しました。研修会の中では、プログラミングで「梵天丸」の動作を制御しながら、ロボットの仕組みや最先端の活用事例などの話もあり、楽しみながら深く学ぶことができました。当日は、知能ロボットコンテストも行われており、私たちの生活の中にたくさんのロボット技術が取り入れられてきていることを実感できた研修となりました。



科学館から特別展のお知らせ

今年の夏は、特別展「化石動物園」～よみがえる太古の世界へ大冒険！～を開催します。ぜひご来場ください！



令和5年度 スリーエム仙台市科学館 特別展

化石動物園

よみがえる太古の世界へ大冒険！

開催期間 令和5年7月15日(土)～8月20日(日)

休館日 7月18日(祝)、24日(月)、31日(月)、8月7日(月) **観覧時間** 午前9時～午後4時45分(入館は午後4時まで)

開催場所 スリーエム仙台市科学館 2階 特別展示室 3階 エントランスホール

入場料 一般・大学生 900円 高校生 600円 小・中学生 300円

◎小・中学生はどこでもパスポート提示で無料。
◎大人の方は友の会会員証の提示で半額。

古生代ペルム紀から始まり、恐竜の時代と、その後に繁栄し絶滅した様々な哺乳類の世界を、生体復元モデルや全身骨格標本、関連化石、環境バーナー、映像を用いて紹介します。生物の進化の過程を追いながら、その生物が生きた時代の環境やその様子について考え、様々な体験を通して新たな発見をすることができます。古生物から現世を生きる動物まで、展示を通して楽しく学べます。

- ◆開催期間：7/15(土)～8/20(日)
- ◆休館日：7/18(火)・7/24(月)・7/31(月)・8/7(月)
- ◆料金：一般・大学生900円、高校生600円、小・中学生300円
- ◎小・中学生はどこでもパスポート提示で無料。
- ◎大人の方は友の会会員証の提示で半額。
- ◆会場：スリーエム仙台市科学館 2階特別展示室 他

「化石動物園講演会」

1F市民の理科室にて開催(一般席50席 立見も可)

講演会①「絶滅危惧種の保全への取組」

日時：7/16(日) 11:00～11:40
 講師：八木山動物園フジサキの杜 橋本 渉 氏
 対象：どなたでも
 定員：先着50名(事前申込み不要)

講演会②「消えた恐竜、栄える哺乳類 ～古生物の繁栄と絶滅～」

日時：7/22(土) 11:00～11:40
 講師：群馬県立自然史博物館 高乗 祐司 氏
 対象：当日に特別展入館券を購入していただいた方
 定員：先着50名(事前申込み不要)

講演会では、友の会会員優先席10席を確保しています！

【優先席 お申し込み方法】

往復ハガキ(往信63円、返信63円)で科学館宛に下記の内容を記入し、期限までにご応募ください。

応募締切 講演会①、②ともに 7/11(火) 必着

①講演会名 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤会員番号 ⑥学年

※参加希望者が定員を超えた場合、抽選となります。



科学館友の会通信

3月

友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。今回は第5回から8回までの研修会の様子と、今後の行事予定についてのお知らせです。

— 令和5年度 活動報告 Part II —

第5回研修会 10月8日(日)「キノコを探して」 参加者：4名

今回の研修は爽やかな秋晴れの中、開催することができました。講師は仙台キノコ同好会の木村栄一先生他同好会員2名です。今回は、青葉の森緑地を会場に実施しました。管理棟から散策路へと入っていき、散策路脇に見られるキノコを観察しながら進みました。見られたキノコについて、詳しく解説していただきながら散策することができました。猛暑の影響で秋キノコの数が少なく、夏キノコがまだ見られました。十数種類のキノコを見ることができました。



第6回研修会 11月26日(日)「化石採集会～旗立層・綱木層の化石～」 参加者：13名

名取川河川敷(太白区富田)を会場に、化石採集会を実施しました。講師は、元科学館職員西城光洋先生にお願いしました。この会場は、約1300万年前から約300万年前に堆積した地層(旗立層～向山層)を観察することができ、始めに地層の並びや境目、特徴のある地層について学びました。次に、ハンマーとたがねを使って化石採集をしました。参加されたみなさんは、1時間ほどの活動で、川底の地層に見られる貝化石や腕足類の化石などを採集しました。好天に恵まれた化石採集会となりました。



※続きは裏面で紹介いたします。

第7回研修会 1月20日(土)「化学実験～酸素のキャッチボール(酸化と還元)～」参加者：7名

今回は物質と酸素が結びつく(酸化)実験や物質から酸素を引き離す(還元)実験を行いました。講師は元科学館職員
の國井恵子先生と永沼孝敏先生です。実験1では、マグネシウムが酸素と結びつくとき質量はどう変化するか調べました。
マグネシウムを加熱すると、強い光が出てとてもまぶしかったです。実験2では、コーヒーフィルターに活性炭、鉄粉、
食塩水を入れて化学カイロを作りました。手作りカイロはあっという間に温かくなり、少し熱いくらいでした。実験5
では、結びついた酸素を物質から引き離す実験を行いました。銅線を熱すると酸素と結びつき黒くなります。黒くなっ
た銅線を水素で満たされた試験管へ入れると、酸素は銅から引き離され加熱する前(銅)の色に戻りました。その他にも、
粉じん爆発について学ぶ実験や鉄が燃える実験も行いました。たくさん実験ができて充実した研修会となりました。



第8回研修会 2月17日(土)「冬の野鳥観察会」中止

●科学館友の会 今後の行事予定●

第2回役員会 令和6年3月10日(日) 13:30~15:00 科学館1階 市民の理科室

【友の会継続手続き開始】新年度の継続手続きを3月1日より開始いたします。新年度もご
入会のほどよろしくお願ひいたします。新年度の予定は随時科学館ホームページに掲載しますので、ご
覧ください。

●4階常設展示室リニューアルオープンのお知らせ●

4階常設展示室に「宮城・仙台の自然」と「科学の探究」の2つの新しいエリアがオープンします。

公開は、4月末を予定しております。
公開日は、3月末に科学館ホームページでお知らせします。

